

「いしかわ環境展」における環境教育推進活動

団体名 ● 池田ゼミナール / 代表者名 ● 池田幸應（人間科学部スポーツ学科教授）

はじめに

現在、地球規模で自然との人間の在り方について問われており、SDGsの視点からも日常のライフスタイルやワークスタイルに変化が生じている。石川県は豊かな自然に恵まれており、その里山里海において四季折々の変化に応じて人々が豊かな歴史、文化を培ってきており、毎年、「いしかわ環境フェア」が継続開催され、県民への「環境」への意識向上に大きく寄与してきた。しかし、本年度は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の中、開催がされず、その代替事業として、「いしかわ環境展」が開催されることとなった(主催：石川県／公益社団法人いしかわ環境パートナーシップ県民会議／いしかわ里山づくり推進協議会)。池田ゼミナールは、毎年継続的に「いしかわ環境フェア」に参画し、ゼミナールとしてのブース出展(「アウトドアスポーツラボ」)に加え、石川県生活環境部及び「クリーン・ビーチいしかわ」の出展ブースの運営サポートをしている。

活動内容

本年度は、上記のとおり「いしかわ環境展」として、県民への海洋汚染の原因となっているプラスチックごみ対策や節電等による省エネルギー、食品ロス削減、異常気象等の気候変動への適応など、暮らしと密接に関連する環境問題やその対応策をパネル等で分かりやすく紹介する内容であった。

<第1部>

石川県庁19階「展望ロビー」、令和2年10月27日(火)～11月4日(水)、10:00～20:00

<第2部>

石川県地場産業振興センター本館1階「じばさんギャラリー」、令和2年11月26日(木)～12月2日(水)、9:00～17:00

成果、結果の考察

この事業は、環境保全の情報交換の場として、環境に関する様々な展示や体験を通じて県民一人一人が楽しみながら、人と環境の関わりについて理解を深め、環境にやさしくらしについて考え、実践していく契機となることを目的としている。



<第2部>期間内での活動の様子

活動を通して、ゼミナールとして地域の行政や諸団体と協働で実施している活動について、パネルを作成し、ブース展示することにより、野外教育・環境教育の推進を図ることができた。また、他の様々な団体出展を見て、環境保全の取り組みの重要性を改めて考えることができた。これを機に石川県民に対し、ゼミナール活動について理解していただく機会を得た。

今後の課題、展望

今回は、例年の「いしかわ環境フェア」としての石川県産業展示館4号館会場と比較し会場スペースも狭く、また、ウイルス感染防止上、来場者との対面での交流ができなかった。来年度も継続活動を予定しており、より積極的に活動展開が期待される。